

家族は、悲しみに暮れるなか、どうしてい^いまよいか分からないなかで、スタッフ義積さんの遺族の想いをくみとりながらの分かりやすい丁寧な説明により、家族は安心して前に進むことができました。

納棺式の際には、故人がよく着てい^いに服に着替えをしてい^いに^にいて、旅支度をし住み慣れた家を出て、生涯を閉じられることは、故人、家族共々大変幸せなことだったと思います。スタッフ義積さんのまさに“おくりびと”としての様子を見て、^いまよか^かで^きることではないと家族は大変感謝しております。

自宅から自分が生まれ育った地域や長年勤めに勤務先をめぐって毛糸ホールへと向かえることは、大変故人も喜んでいることと思います。

通夜、葬儀においては、司会の方の心のこもった進行によって、より一層故人を偲ぶことができた、本当によりお葬式ができたと思います。ありがとうございました。お礼を申し上げます。